



# 働く意義を体験によって示し 学生の持つ可能性を引き出す



ProSeed JAPAN

人々がもっと輝く空間へ

株式会社プロシードジャパン

〒263-0023

千葉県千葉市稲毛区緑町 1-18-1 秋葉ビル 3F

TEL 043-301-3390 / FAX 043-301-3391

Facebook <http://www.facebook.com/proseedjapan>

MAIL [mail@psd-japan.com](mailto:mail@psd-japan.com)

Company data

代表取締役社長

吉川 亮

2006年、工学系の大学院在籍時に現在の事業の母体となる学生団体をつくり、2009年に法人化。地元である西千葉地区に(株)プロシードジャパンを設立した。イベント主催や学生プロジェクト支援などで、学生と社会のマッチングを図る事業に取り組んでいる。



鳥居 御社では、学生の支援を手がけていらっしゃるのでしょうか。

吉川 学生が企業で就業体験をする「インターンシップ」という制度がありますが、弊社では逆に学生独自のプロジェクトを立ち上げマネジメントし、企業様とマッチングしています。プロジェクトは医療系・農業系・地域活性など様々です。

鳥居 セミナーではなく実際のビジネスを体験できるのは、仕事の見極めという意味でも大きいですね。吉川社長はなぜ、そのような事業を手がけようと思われたのでしょうか。

吉川 昨今の大学生は、「働く」ということに対する意識が乏しいままで就職活動をしていることが多く、私は学生時代からそんな現状に疑問を持っていたのです。ただ、そういったものを感じる場が学生に用意されていないのも事実。だからこそ、社会と接する場を提供したいと思いました。彼らは、活躍の場を与えれば驚くほど成長し、成果を出すのです。

そして学生には、働いた成果に対するフィードバック、一言で言えば「ありがとう」という言葉の重さを感じてほしいと思っています。そういった経験をしているのとしていないとでは、いざ働き出した時の意識が格段に違いますからね。

鳥居 私の舞台で言えば、お客様の拍手

や歓声ですね。ところで、学生と企業や社会とのマッチングとは、具体的にはどのようにされているのでしょうか。

吉川 企業様とのプロジェクトだけでなく、イベントやパーティなどを企画し、地域の人と学生との接点を設けるようにしています。会社のある西千葉地区には、様々なスキルや経歴をお持ちの方がいらっしゃいます。そのような、学内やセミナーでは出会えない方々との交流を持つことで、情報交換をしたり、協働で新たなプロジェクトが立ち上がったたりもしています。

鳥居 私がバーで色々な人と知り合うのに似ています(笑)。お仕事をされていて、嬉しかったことなどはありますか？

吉川 マッチングした仕事の評判が良かったことを学生に伝える瞬間は、何度

経験しても嬉しいですね。私の仕事は、彼らが評価されることが大事ですから。

鳥居 最後に、これからの意気込みについてお聞かせください。

吉川 弊社には「ひとづくり、まちづくり、くにづくり」というビジョンがあります。「ひと」が「まち」で成長したり、生き生きと生活できる空間をつくり、そして「くに」を豊かにする人財の輩出や交流ができる環境を創出することを使命とし、今後も業務に邁進していきます。



Guest Comment  
鳥居 かほり (女優)

「学生を信頼し、同じ目線を持つことが大事」と語る吉川社長。学生はスキルも知識も乏しいですが、その分未知なる可能性を秘めています。彼らの力を引き出し、生まれ育った街を盛り上げていってください！もしダンサーが必要なら、この街に住む私の妹分を紹介します(笑)。



▲ 地産の農産物のPRを目的とした地域イベントの企画や広報、受付業務を担当するプロジェクトチーム